

みずのわ

学校だより
【第9号】
令和5年11月30日(木)
石巻市立石巻小学校

150周年記念式典を挙行了しました

11月25日(土)、石巻市長 齋藤正美様、石巻市教育委員会教育長 宍戸健悦様、石巻小学校教育振興会理事長 浅野 亨様、学校運営協議会委員の皆様、歴代の校長先生方、町内会長及び民生委員・児童委員の皆様の御臨席のもと、石巻小学校創立150



0周年記念式典を挙行いたしました。150周年記念式典を含む記念行事は、本校教職員とPTA本部役員の皆さんで150周年実行委員会を組織し、大森憲市実行委員長を中心に企画・運営を行って参りました。実行委員の皆様、この場をお借りして深く御礼申し上げます。また、各記念行事に御理解と御協力をいただいた保護者の皆様、御礼申し上げます。



記念キャラクター
「石小おとっしー」

これまで多くの学校が節目の年に創立記念の式典を挙行していますが、児童会が企画した取組に全校児童が参加し、当日のアトラクションも児童中心で実施するのは、あまり例がないと思います。児童会の企画というのは、代表委員会の話し合いで、150周年を祝う活動に取り組むことになり、150周年記念キャラクター、ロゴ、標語を作成したことです。個人で考えたり、学



記念ロゴ

級で考えたりして作品を募集し、全校児童で投票した結果、キャラクターは、3年 樋口心春さんの作品に、ロゴは、

伝統ある 校訓五箇条 大切に

記念標語

6年 森田優珠さんの作品に、標語は6年1組の作品に決まりました。

また、150周年実行委員会で企画した記念歌は、作詞・作曲を児童に募集したところ、6年 小山内葵さん、高橋千芽さん、戸内璃子さん、福原菜々子さん、阿部桃葉さん、菅原廉太郎さんの6名が手を挙げ、夏休みをかけて作成に取り組み、「150周年記念歌ー笑顔とともにー」を完成させてくれました。

こういった取組が子供たちの力でできるのは、さすが石小っ子だと、心から感心しました。

学校の伝統や文化は、1年や2年ではできません。長い長い年月が必要です。それもただ過ぎるだけの年月ではなく、そこには、学校の教育理念、教職員、保護者、地域の方々の願いと取組、そして学校で学び活動する児童の生き生きとした姿が必要です。石巻小学校では、それらが連綿として引き継がれ、継続してきたからこそ、今日のような伝統と文化が創り上げられてきたのです。

子供たちは、150周年記念式典に主体的に参加することで、石巻小学校の150年に渡る歴史の長さ、伝統と文化の重みを改めて胸に刻んだはずです。伝統と文化のバトンをしっかり受け取り、そして後輩にそのバトンを確実に渡す使命を感じたと思います。さらに、自分たちが新たな伝統と文化を創造する立場であることも自覚できたと思います。これからの石小っ子の活躍を楽しみにするとともに卒業してからも石巻小学校で学んだことに自信と誇りをもって、自分の未来を力強く歩んでほしいと思います。



← 記念式典の締めくくりに、石巻小学校150年の感謝とこれからの一層の飛躍を祈念して、全校児童でバルーンを飛ばしました。子供たちからは大きな歓声が上がりました。

なお、記念式典の様子は、後日、制限を掛けた上でYouTube 配信いたします。記念歌もそちらでお聞きいただけます。